

数理科学教育の新たな展開

— 文系基礎学・市民的教養としての数理科学 —

数理科学は、数学・統計学など独立した学問分野というだけでなく、自然科学に止まらず、あらゆる学問において活用されるとともに、複雑化した現代社会を生きる上で、現代人の教養として不可欠のものである。諸外国においては、初等教育から高等教育までSTEM (Science, Technology, Engineering and Mathematics) が推進されているが、日本においては高学年になるにしたがって数学嫌いが増加している。日本学術会議数理科学委員会報告「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 数理科学分野」を共通の素材とし、数理科学教育の重要性を認識するとともに、大学において数理科学教育を発展させる実践を共有する。

日時：2015年 10月 26日 (月) 13:00 ~ 17:30

場所：アルカディア市ヶ谷 6階 伊吹 (東京都千代田区九段北4丁目2-25)

開会挨拶 東北大学総長特命教授、日本学術会議数理科学委員会副委員長 森田康夫
文部科学省

報告 1 日本の数理科学教育の現状と課題

国立教育政策研究所 名誉所員 長崎栄三

報告 2 大学における統計科学・データサイエンス教育の課題と展望

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授 渡辺美智子

報告 3 教育学教育の課題 - エビデンスを支える教育測定学から -

東北大学大学院教育学研究科 教授 柴山直

報告 4 社会学における数理科学教育の現状と課題

関西学院大学大学院社会学研究科 教授 盛山和夫

報告 5 経済学と数理科学教育の課題

東北大学経済学研究科 教授 秋田次郎

報告 6 大学教育における数理科学教育の現状と課題

大阪大学大学院理学研究科 教授 宇野勝博

質疑・討論

閉会挨拶 東北大学高度教養教育・学生支援機構 副機構長 羽田貴史

司会 大阪府立大学高等教育推進機構 副機構長 高橋哲也
椋山女学園大学教育学部 教授 浪川幸彦

主催
SPONSOR

東北大学高度教養教育・学生支援機構

後援
SUPPORT

日本学術会議、日本数学会、大学教育学会、日本高等教育学会

参加申込み方法
REGISTRATION

東北大学高度教養教育・学生支援機構 HP「イベント申込み」より Webにてお申込みください。
※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

お問い合わせ先
CONTACT

東北大学高度教養教育・学生支援機構 (IEHE) / 大学教育支援センター (CPD)
TEL. 022-795-4471 E-mail. iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp

